
平成 28 年度新卒者県内就職状況・意識調査
－ 結果報告書 －

平成 29 年 2 月
香川県

目次

第1章 『平成 28 年度新卒者県内就職状況・意識調査』の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査対象	1
4. 調査方法	1
5. 調査時期	1
6. 調査機関	1
7. 回収結果	1
8. 報告書の見方	1
第2章 『平成 28 年度新卒者県内就職状況・意識調査』結果の概要	2
第3章 『平成 28 年度新卒者県内就職状況・意識調査』の結果	4
1. 回答者の職場と回答者ご自身について	4
1-(1) 性別 <問 1>	4
1-(2) 学卒区分 <問 2>	4
1-(3) 雇用形態 <問 3>	5
1-(4)-1 勤務先の業種 <問 4.1>	6
1-(4)-2 勤務先の職種 <問 4.2>	7
1-(5) 出身高校の所在地 <問 5>	8
1-(6) 出身大学等の所在地 <問 6>	9
1-(7) 現在の勤務地 <問 7>	10
2. 現在の事務所に就職した理由等について	11
2-(1) 県内事業所を選択した理由 <問 8>	11
2-(2) 現在の事業所に入社を決めたポイント <問 9>	12
2-(3) 高校卒業後、大学等への進学の際、卒業後は香川県で就職しようと思っていたか <問 10>	13
2-(4) 県内事業所への就職活動の際、使用したツールは何か <問 11>	14
2-(5)-1 就職活動をした事業所は何社程度だったか <問 12.1>	15
2-(5)-2 就職活動をした事業所のうち、県内事業所は何社程度だったか <問 12.2>	15
2-(6) 県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしたか <問 13>	16
2-(7) 県内就職を促進するためには、何が有効か <問 14>	17

3. インターンシップについて	18
3-(1) インターンシップに参加したか <問 15>	18
3-(2) 参加したインターンシップの日数は、何日間だったか <問 16>	18
3-(3) 県内事業所のインターンシップに参加したか <問 17>	19
3-(4) 県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由 <問 18>	20
4. (県外大学等に進学した方の)就職活動状況について	21
4-(1) 県外からの就職活動で苦労した点 <問 19>	21
4-(2)-1 就職活動にかかった費用(全体) <問 20.1>	21
4-(2)-2. 1 就職活動にかかった費用のうち、交通費の金額 <問 20.2.1>	22
4-(2)-2. 2 就職活動にかかった交通費のうち、香川県との往復額 <問 20.2.2>	22
4-(2)-3. 1 就職活動にかかった費用のうち、宿泊費の金額 <問 20.3.1>	23
4-(2)-3. 2 就職活動にかかった宿泊費のうち、香川県での宿泊額 <問 20.3.2>	23
4-(3) 県外からの就職活動について、どのようなサポート等があれば良いか <問 21>	24
5. (正社員以外の方の)雇用形態等の意向について	25
5-(1) 現在の雇用形態を選択した理由 <問 22>	25
5-(2) 正社員への転換を希望するか <問 23>	26
5-(3) 正社員への転換のためには、何が有効か <問 24>	26
参考資料	27
調査票	27

第1章 『平成28年度新卒者県内就職状況・意識調査』の概要

1. 調査目的

本調査は、若者の雇用対策を進めていく上で効果的な施策を検討するため、新規学卒者の就職状況や意識等を調査・分析し、本県の課題や、新規学卒者等が求めるニーズを把握することを目的とした。

2. 調査項目

- (1) 回答者の職場と回答者自身について（設問数は7問）
- (2) 現在の事業所に就職した理由等について（設問数は7問）
- (3) インターンシップについて（設問数は4問）
- (4)（県外大学等に進学した方の）就職活動状況について（設問数は3問）
- (5)（正社員以外の方の）雇用形態等の意向について（設問数は3問）

3. 調査対象

- ・ 県内の事業所 845 社において、平成 28 年度に新規学卒者として採用された従業員の方。
- ・ 大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等を卒業された方。（中学校、高等学校を卒業してすぐの者は除く）
- ・ 年齢は 20～25 歳程度の方。
- ・ 正社員、非正社員ともに対象。県外（支店等）で勤務する方も含む。

4. 調査方法

郵送配布及び郵送回収によるアンケート調査

5. 調査時期

平成 28 年 10 月 7 日～平成 28 年 10 月 31 日

6. 調査機関

株式会社サーベイリサーチセンター四国事務所

7. 回収結果

調査票発送数	845事業所（4,547票）
有効回収数	1,304票（28.7%）

8. 報告書の見方

- (1) 回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、少数第2位を四捨五入した。このために、百分比の合計が 100.0%にならないことがある。
- (2) 複数回答可の設問の場合、回答は選択肢の有効回答数に対し、それぞれの割合を示している。このために、その比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
- (3) 図表に用いた符号等の意味は次の通りです。
N：質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数。

第2章 『平成28年度新卒者県内就職状況・意識調査』結果の概要

(1) 回答者の職場と回答者自身について

- ・性別は、「男性」(49.3%)、「女性」(50.6%)となっている。
- ・学卒区分は、「大学」(56.9%)が突出している。
- ・雇用形態は、「正社員」が全体の9割(99.2%)を占める。
- ・勤務先の業種は、「医療、福祉」(22.6%)が最も多くなっている。
- ・勤務先の職種は、「専門的・技術的職業」(40.0%)が突出している。
- ・出身高校の所在地は、「香川県」が全体の7割(72.9%)を占める。
- ・出身大学等の所在地は、「香川県」(37.8%)、「県外」(55.0%)となっている。
- ・現在の勤務地は、「香川県」が全体の9割(90.3%)を占める。

(2) 現在の事業所に就職した理由等について

- ・県内事業所を選択した理由は、「(実家から通える、物価が安いなど)経済的に楽だから」(41.3%)、「家族と一緒に(近くで)暮らしたいと思ったから」(32.4%)、「志望企業があったから」(27.2%)が突出している。
- ・現在の事業所に入社を決めたポイントは、「職種(仕事内容)」(40.0%)、「勤務地」(38.1%)、「社風、雰囲気」(34.3%)、「やりがい、興味」(31.8%)が突出している。
- ・卒業後は香川県で就職しようと思っていたかについては、「強く思っていた」(18.5%)と「思っていた」(27.2%)を合わせた【思っていた】が全体の5割(45.7%)近くを占める。
- ・就職活動の際に使用したツールは、「学校(キャリアセンター等)」(63.8%)が突出している。
- ・就職活動をした事業所数は、「1社」(26.0%)が最も多く、平均事業所数は7社となっている。
- ・就職活動をした事業所のうち県内事業所数は、「1社」(40.4%)が最も多く、平均事業所数は3社となっている。
- ・県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしたかについては、「学校」(53.4%)、「親」(50.6%)が突出している。
- ・就職を促進するためには何が有効かについては、「県内事業所を知るイベント(就職フェア、企業セミナー等)」(50.3%)、「県内に魅力的な事業所が増えること」(44.9%)が突出している。

(3) インターンシップについて

- ・インターンシップへの参加の有無は、「はい」(40.6%)、「いいえ」(59.0%)となっている。
- ・参加したインターンシップの日数は、「1週間以内」(52.6%)が突出している。
- ・県内事業所のインターンシップへの参加の有無は、「はい」(67.0%)、「いいえ」(32.3%)となっている。
- ・県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由は、「参加したいインターンシップがなかったから」(43.9%)が突出している。

(4) (県外大学等に進学した方の) 就職活動状況について

- ・ 県外からの就職活動で苦労した点は、「交通費」(55.2%)、「スケジュール調整」(44.8%)、「移動時間」(42.1%)が突出している。
- ・ 就職活動にかかった費用(全体)は、「10～15万円未満」(18.0%)が最も多く、平均額は9.3万円となっている。
- ・ 就職活動にかかった費用のうち、交通費の金額は、「10～15万円未満」(14.8%)が最も多く、平均額は7.6万円となっている。
- ・ 就職活動にかかった交通費のうち、香川県との往復の金額は、「1～3万円未満」(21.1%)が最も多く、平均額は4.4万円となっている。
- ・ 就職活動にかかった費用のうち、宿泊費の金額は、「1万円未満」(21.1%)が最も多く、平均額は1.6万円となっている。
- ・ 就職活動にかかった宿泊費のうち、香川県での宿泊の金額は、「1万円未満」(26.9%)が最も多く、平均額は0.3万円となっている。
- ・ 県外からの就職活動について、どのようなサポートがあれば良いかについては、「交通費の補助等」(70.2%)が突出している。

(5) (正社員以外の方の) 雇用形態等の意向について

- ・ 現在の雇用形態を選択した理由については、「その他」(36.4%)が突出しており、具体的な内容としては、「中途採用の為」、「学業と兼業できるから」、「国家試験への勉強の為」、「非常勤で求人が出ていて、どうしてもそこで働きたかったから」という意見であった。
- ・ 正社員への転換を希望するかについては、「希望する」(27.3%)、「希望しない」(9.1%)、「どちらとも言えない」(27.3%)となっている。
- ・ 正社員への転換のためには、何が有効だと考えるかについては、「就職相談・職業紹介機関の充実」(36.4%)が突出している。

その他、ご意見・ご要望について

- ・ 就職情報も大事ですが、社会人としてのマナー、常識、労働三法などの基礎知識など、ブラック企業の就職や、就職のミスマッチを減らしたり、就職後社会人として困ることの無いような知識、情報を得るためのイベントを開いて欲しい。(男性/製造業/生産工程の職業)
- ・ 県内に魅力的な企業が少ないと、就職活動中に強く感じました。周りの優秀な人たちは、ほとんど県外もしくは公務員に就職している状態だと感じます。優秀な人たちが県内の企業に就職したいと思えるような取組みをして頂きたいです。(男性/金融・保険業/事務的職業)
- ・ 就職活動をするうえで「お金がない」という声がよく聞こえてきたように思います。大手人材広告企業の無料バス送迎(愛媛→香川)は有難かったなと思います。企業の中には大学の講義室を借りて説明会を開いているところもあってそれは学生にとって嬉しい方法だなと思いました。(女性/製造業/事務的職業)
- ・ 合同説明会では色々な企業がありすぎて情報収集はできるがよく分からなくなる事が多かった。実際に会社を巡る機会とかがあれば実際に見ることでよく分かるのでそういった機会や情報があればと思う。(女性/その他/事務的職業)

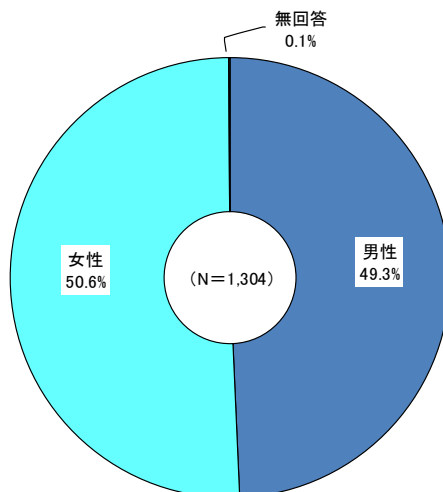
第3章 『平成 28 年度新卒者県内就職状況・意識調査』の結果

1. 回答者の職場と回答者ご自身について

1-(1) 性別 <問 1>

性別について、「男性」(49.3%)、「女性」(50.6%)となっている。

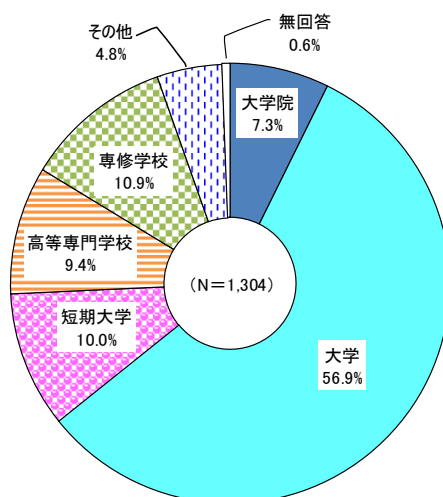
図表 1 性別



1-(2) 学卒区分 <問 2>

学卒区分について、「大学」(56.9%)が最も多く、次いで「専修学校」(10.9%)、「短期大学」(10.0%)などとなっている。

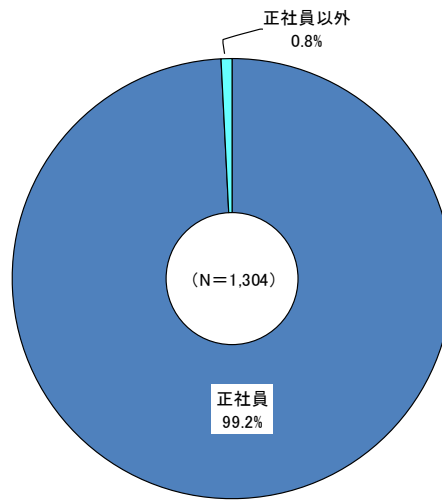
図表 2 学卒区分



1-(3) 雇用形態 <問 3>

雇用形態について、「正社員」(99.2%)、「正社員以外」(0.8%) となっている。

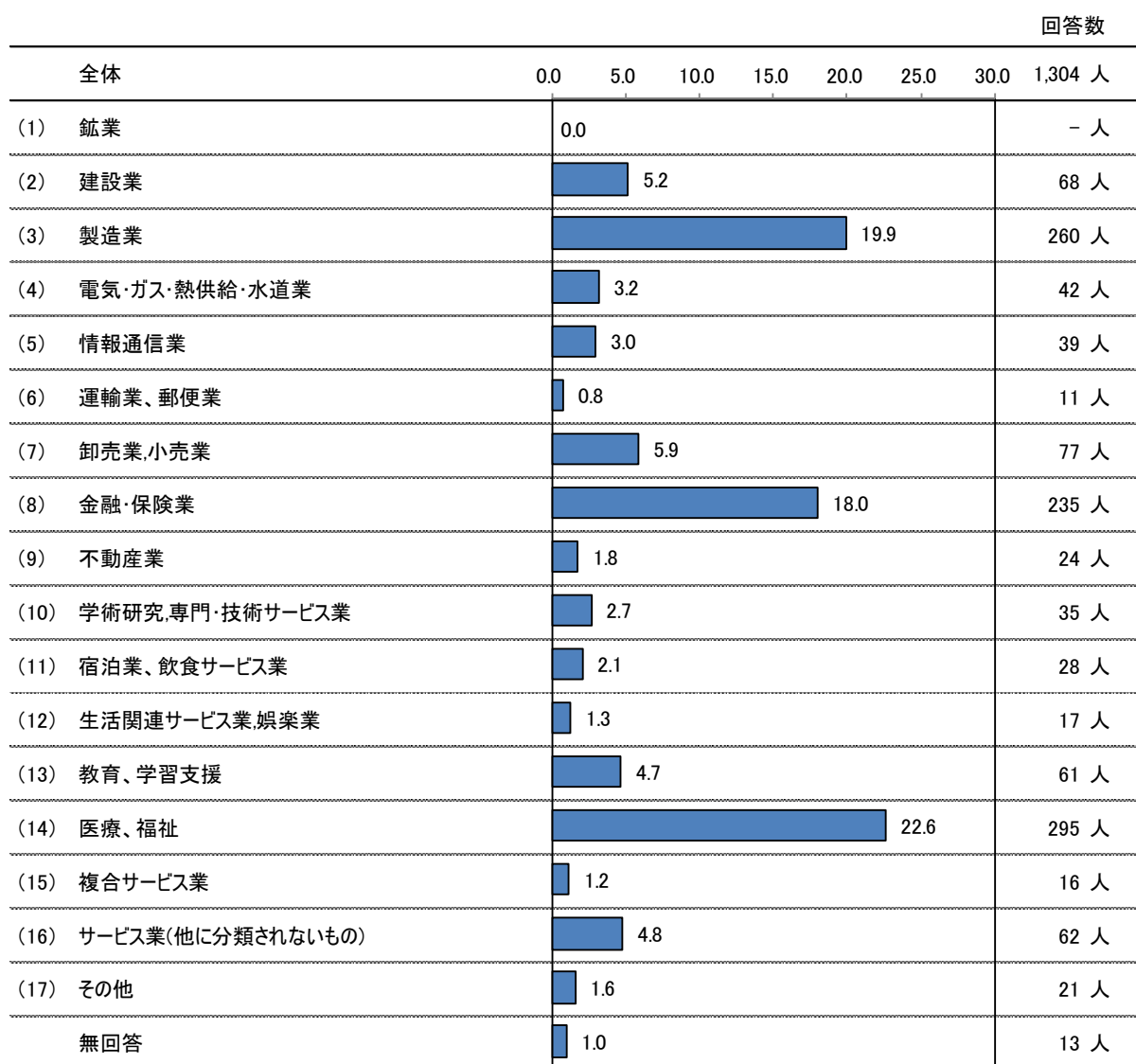
図表 3 雇用形態



1-(4)-1 勤務先の業種 <問 4.1>

勤務先の業種について、「医療、福祉」(22.6%)が最も多く、次いで「製造業」(19.9%)、「金融・保険業」(18.0%)などとなっている。

図表 4.1 勤務先の業種



グラフ単位: (%)

1-(4)-2 勤務先の職種 <問 4.2>

勤務先の職種について、「専門的・技術的職業」(40.0%)が最も多く、次いで「事務的職業」(21.7%)、「サービスの職業」(11.8%)などとなっている。

図表 4.2 勤務先の職種

		回答数					1,304 人
全体		0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0
(1) 管理的職業	2.9						38 人
(2) 専門的・技術的職業	40.0						522 人
(3) 事務的職業	21.7						283 人
(4) 販売の職業	11.6						151 人
(5) サービスの職業	11.8						154 人
(6) 保安の職業	0.6						8 人
(7) 農林漁業の職業	0.4						5 人
(8) 生産工程の職業	5.4						70 人
(9) 輸送・機械運転の職業	0.2						2 人
(10) 建設・採掘の職業	1.4						18 人
(11) 運搬・清掃・包装等の職業	0.5						6 人
無回答	3.6						47 人

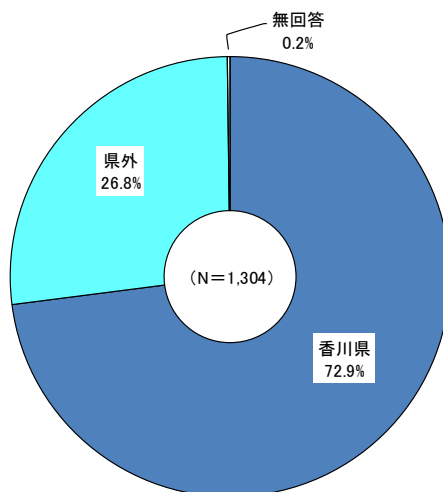
グラフ単位：(%)

1-(5) 出身高校の所在地 <問 5>

出身高校の所在地について、「香川県」(72.9%)、「県外」(26.8%)となっている。

また、「県外」と回答した人の内訳について、「愛媛県」(18.6%)が最も多く、次いで「徳島県」(16.3%)、「岡山県」(11.4%)などとなっている。

図表 5.1 出身高校の所在地



図表 5.2 図表 5.1 で「県外」と回答した人の都道府県の内訳

全体	回答数						
	0.0	5.0	10.0	15.0	20.0	25.0	
(1) 愛媛県	18.6						65 人
(2) 徳島県	16.3						57 人
(3) 岡山県	11.4						40 人
(4) 大阪府	6.9						24 人
(4) 兵庫県	6.9						24 人
(6) 高知県	6.0						21 人
(7) 広島県	4.0						14 人
(8) 東京都	3.4						12 人
(9) 福岡県	3.1						11 人
(10) 埼玉県	2.3						8 人

※上位10位まで

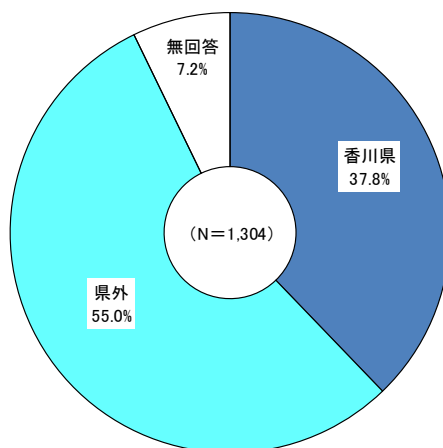
グラフ単位: (%)

1-(6) 出身大学等の所在地 <問 6>

出身大学等の所在地について、「香川県」(37.8%)、「県外」(55.0%)となっている。

「県外」と回答した人の都道府県の内訳について、「岡山県」(13.7%)が最も多く、次いで「兵庫県」、「愛媛県」(ともに11.2%)、「京都府」(10.7%)などとなっている。

図表 6.1 出身大学等の所在地



図表 6.2 図表 6.1 で「県外」と回答した人の都道府県の内訳

全体	割合 (%)	回答数
(1) 岡山県	13.7	98 人
(2) 兵庫県	11.2	80 人
(2) 愛媛県	11.2	80 人
(4) 京都府	10.7	77 人
(5) 大阪府	10.2	73 人
(6) 東京都	8.5	61 人
(7) 徳島県	7.8	56 人
(8) 広島県	5.3	38 人
(9) 高知県	3.8	27 人
(10) 愛知県	1.7	12 人
(10) 滋賀県	1.7	12 人
(10) 山口県	1.7	12 人
(10) 福岡県	1.7	12 人

※上位10位まで

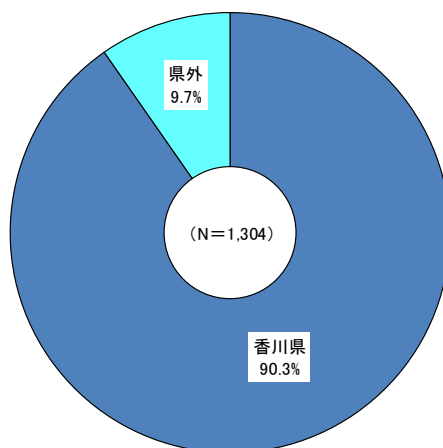
グラフ単位: (%)

1-(7) 現在の勤務地 <問7>

現在の勤務地について、「香川県」(90.3%)、「県外」(9.7%)となっている。

「県外」と回答した人の都道府県の内訳について、「愛媛県」(30.7%)が最も多く、次いで「徳島県」(22.8%)、「大阪府」(11.0%)などとなっている。

図表 7.1 現在の勤務地



図表 7.2 図表 7.1 で「県外」と回答した人の都道府県の内訳

	回答数						
	全体	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	127 人
(1) 愛媛県					30.7		39 人
(2) 徳島県					22.8		29 人
(3) 大阪府				11.0			14 人
(4) 高知県				9.4			12 人
(5) 岡山県				8.7			11 人
(6) 東京都				5.5			7 人
(7) 福岡県				2.4			3 人
(8) 鳥取県				1.6			2 人
(9) 茨城県				0.8			1 人
(9) 埼玉県				0.8			1 人
(9) 神奈川県				0.8			1 人
(9) 兵庫県				0.8			1 人
(9) 島根県				0.8			1 人
(9) 広島県				0.8			1 人
(9) 長崎県				0.8			1 人
無回答				2.4			3 人

グラフ単位: (%)

2. 現在の事務所に就職した理由等について

2-(1) 県内事業所を選択した理由 <問 8>

県内事業所を選択した理由について、「(実家から通える、物価が安いなど) 経済的に楽だから」(41.3%) が最も多く、次いで「家族と一緒に(近くで)暮らしたいと思ったから」(32.4%)、「志望企業があったから」(27.2%) などとなっている。

図表 8 県内事業所を選択した理由 (3 つまで回答可)

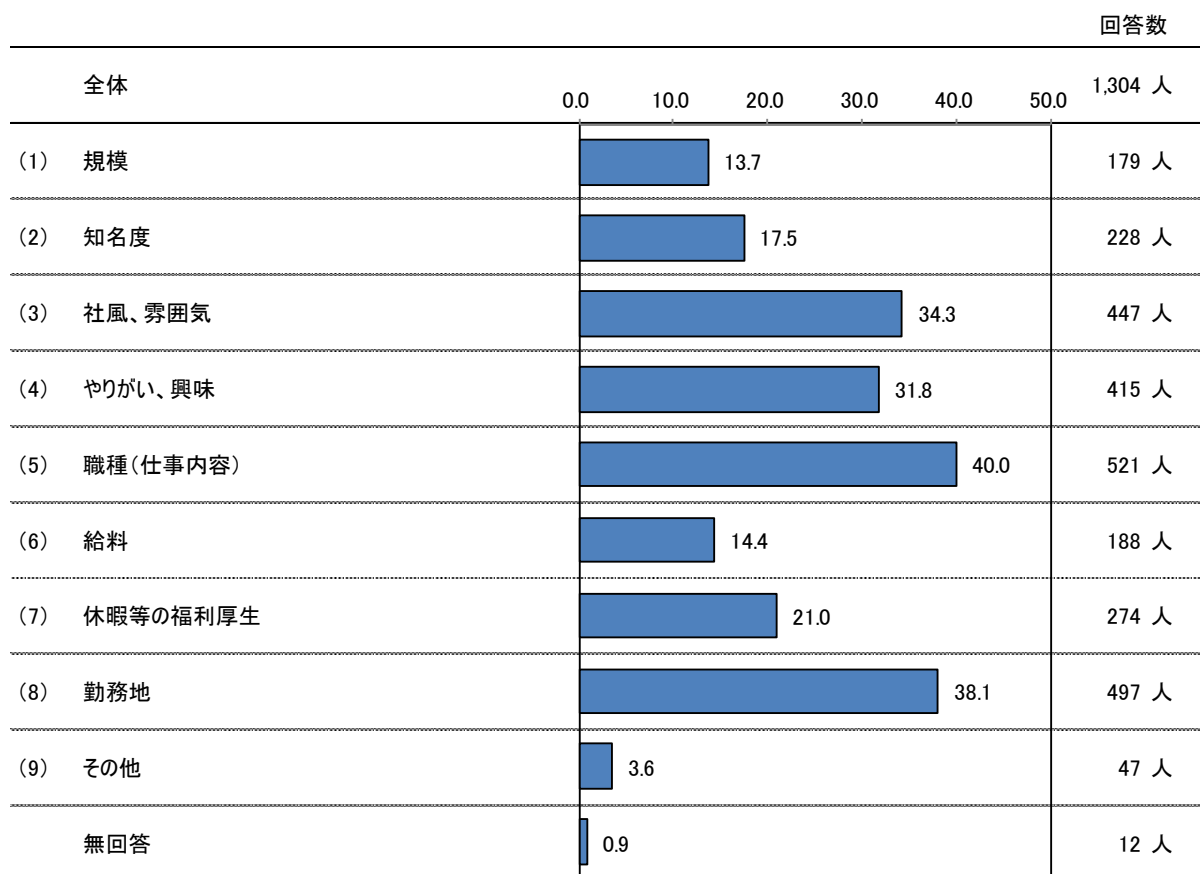
		回答数						
全体		0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	1,304 人
(1)	家族と一緒に(近くで)暮らしたいと思ったから						32.4	423 人
(2)	(家族などに)香川県で暮らすよう言われたから						12.0	156 人
(3)	(実家から通える、物価が安いなど)経済的に楽だから						41.3	539 人
(4)	出身校が香川県だから						16.6	217 人
(5)	友人・知人が多いから						24.1	314 人
(6)	香川県が好きだから						21.9	285 人
(7)	志望企業があったから						27.2	355 人
(8)	その他						8.6	112 人
	無回答						1.8	24 人

グラフ単位：(%)

2-(2) 現在の事業所に入社を決めたポイント ＜問9＞

現在の事業所に入社を決めたポイントについて、「職種（仕事内容）」（40.0%）が最も多く、次いで「勤務地」（38.1%）、「社風、雰囲気」（34.3%）などとなっている。

図表9 現在の事業所に入社を決めたポイント（3つまで回答可）

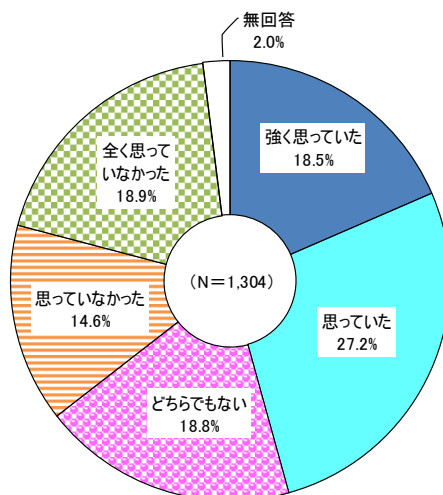


グラフ単位：（%）

2-(3) 高校卒業後、大学等への進学の際、卒業後は香川県で就職しようと思っていたか <問 10>

高校卒業後、大学等への進学の際、卒業後は香川県で就職しようと思っていたかについて、「強く思っていた」(18.5%)と「思っていた」(27.2%)を合わせた【思っていた】(45.7%)と回答した人は「思っていなかった」(14.6%)と「全く思っていなかった」(18.9%)を合わせた【思っていなかった】(33.5%)を12.2ポイント上回っている。

図表 10 高校卒業後、大学等への進学の際、卒業後は香川県で就職しようと思っていたか



2-(4) 県内事業所への就職活動の際、使用したツールは何か <問 11>

県内事業所への就職活動の際、あなたが使用したツールは何かについて、「学校（キャリアセンター等）」（63.8%）が最も多く、次いで「就職情報サイト」（41.1%）、「就職フェア（民間企業が開催するもの）」（13.3%）などとなっている。

図表 11 県内事業所への就職活動の際、使用したツールは何か（複数回答可）

全体		回答数					
		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	1,304 人
(1)	ハローワーク(新卒応援ハローワーク、ハローワークインターネットサービス含む)						152 人
(2)	jobナビかがわ(かがわ就職・移住サポートセンター)						85 人
(3)	学校(キャリアセンター等)						832 人
(4)	就職情報サイト						536 人
(5)	事業所のホームページ						148 人
(6)	就職フェア(県や市町、ハローワークが開催するもの)						155 人
(7)	就職フェア(民間企業が開催するもの)						174 人
(8)	その他						42 人
	無回答						24 人

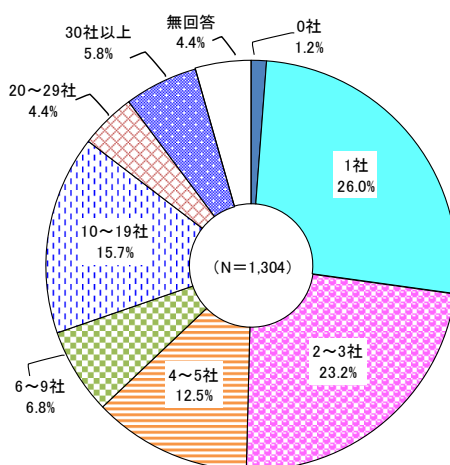
グラフ単位：(%)

2-(5)-1 就職活動をした事業所は何社程度だったか <問 12.1>

就職活動をした事業所は何社程度だったかについて、「1社」(26.0%)が最も多く、次いで「2～3社」(23.2%)、「10～19社」(15.7%)などとなっている。

平均事業所数は7社となっている。

図表 12.1 就職活動をした事業所は何社程度だったか (数字を記入)

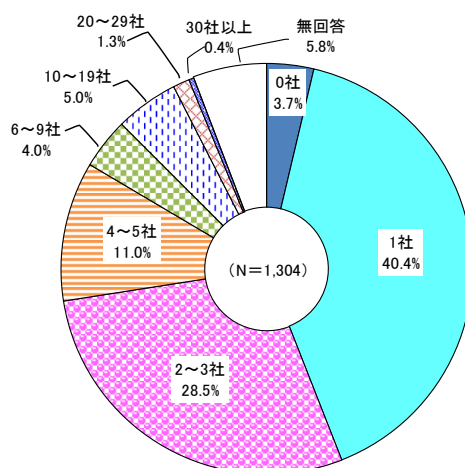


2-(5)-2 就職活動をした事業所のうち、県内事業所は何社程度だったか <問 12.2>

就職活動をした事業所のうち、県内事業所は何社程度だったかについて、「1社」(40.4%)が最も多く、次いで「2～3社」(28.5%)、「4～5社」(11.0%)などとなっている。

平均事業所数は3社となっている。

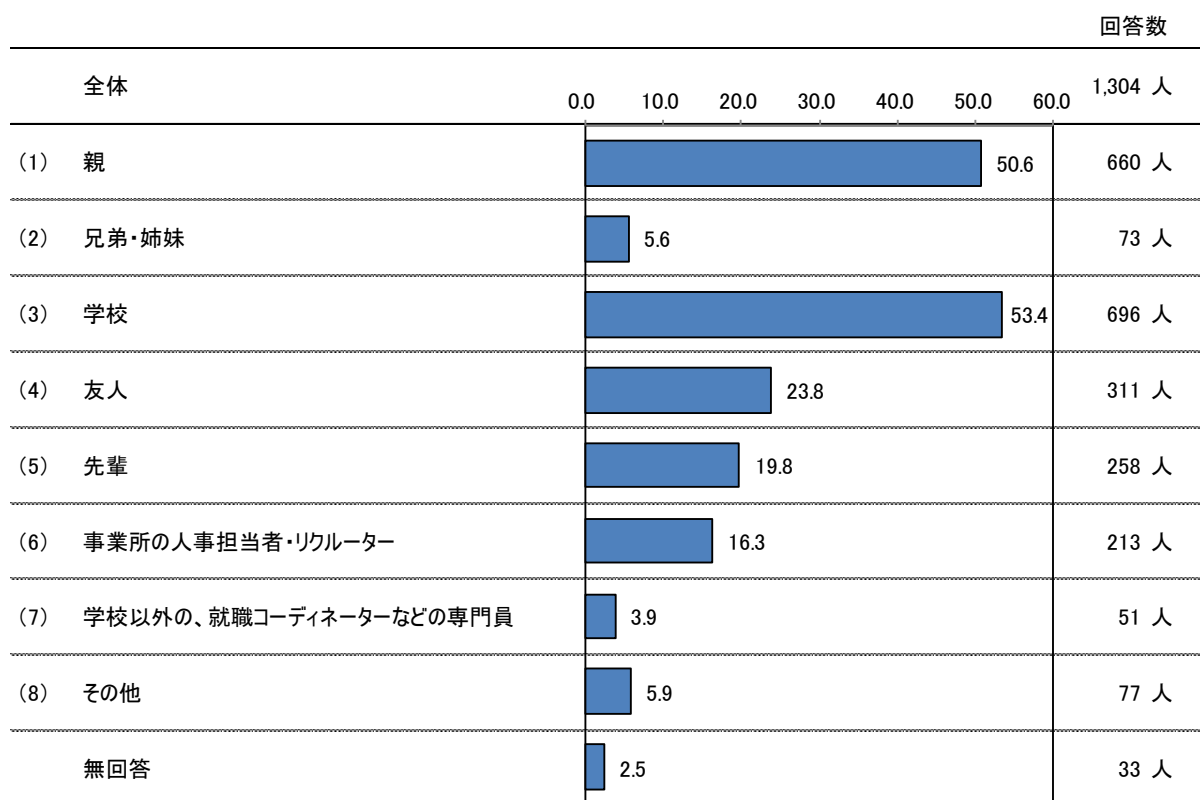
図表 12.2 就職活動をした事業所のうち、県内事業所は何社程度だったか (数字を記入)



2-(6) 県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしたか <問 13>

県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしたかについて、「学校」(53.4%)が最も多く、次いで「親」(50.6%)、「友人」(23.8%)などとなっている。

図表 13 県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしたか (3 つまで回答可)

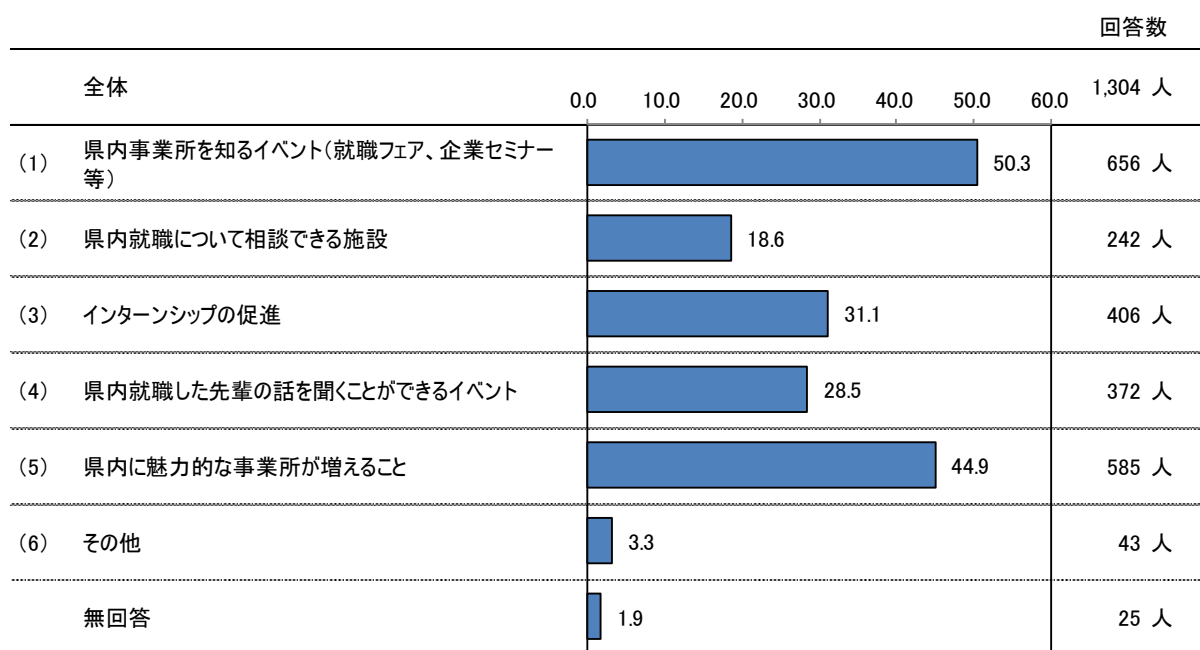


グラフ単位：(%)

2-(7) 県内就職を促進するためには、何が有効か <問 14>

県内就職を促進するためには、何が有効かについて、「県内事業所を知るイベント（就職フェア、企業セミナー等）」（50.3%）が最も多く、次いで「県内に魅力的な事業所が増えること」（44.9%）、「インターンシップの促進」（31.1%）などとなっている。

図表 14 県内就職を促進するためには、何が有効か（複数回答可）



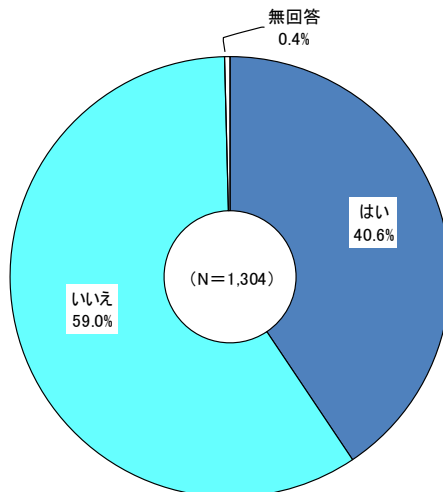
グラフ単位：(%)

3. インターンシップについて

3-(1) インターンシップに参加したか <問 15>

インターンシップに参加したかについて、「はい」(40.6%)、「いいえ」(59.0%)となっている。

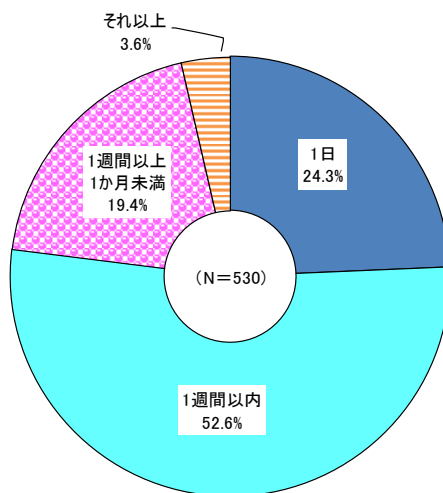
図表 15 インターンシップに参加したか



3-(2) 参加したインターンシップの日数は、何日間だったか <問 16>

参加したインターンシップの日数は、何日間だったかについて、「1週間以内」(52.6%)が最も多く、次いで「1日」(24.3%)、「1週間以上1か月未満」(19.4%)などとなっている。

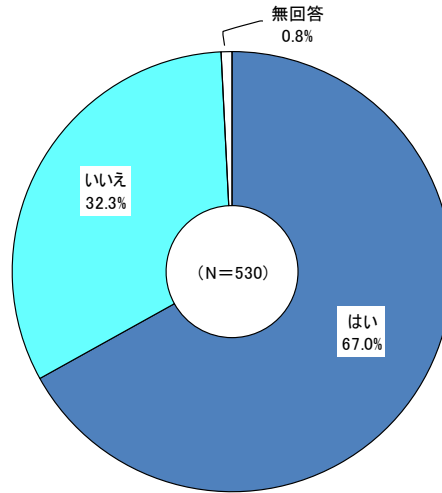
図表 16 参加したインターンシップの日数は、何日間だったか



3-(3) 県内事業所のインターンシップに参加したか <問 17>

県内事業所のインターンシップに参加したかについて、「はい」(67.0%)、「いいえ」(32.3%)となっている。

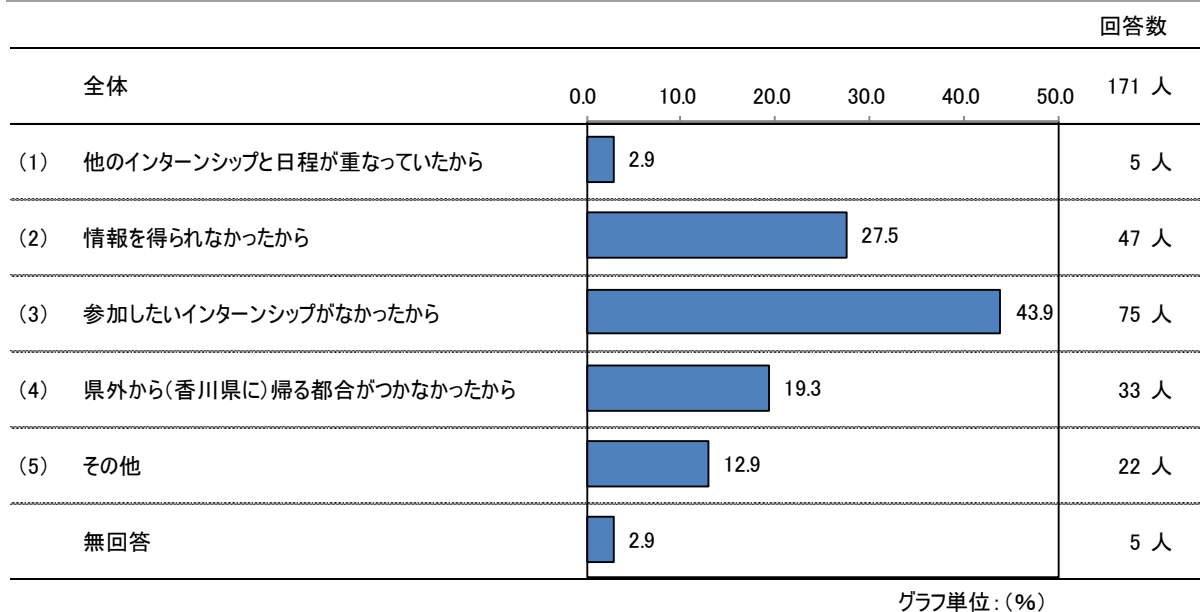
図表 17 県内事業所のインターンシップに参加したか



3-(4) 県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由 <問 18>

県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由について、「参加したいインターンシップがなかったから」(43.9%)が最も多く、次いで「情報を得られなかったから」(27.5%)、「県外から(香川県に)帰る都合がつかなかったから」(19.3%)などとなっている。

図表 18 県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由 (複数回答可)



4. (県外大学等に進学した方の)就職活動状況について

4-(1) 県外からの就職活動で苦労した点 <問 19>

県外からの就職活動で苦労した点について、「交通費」(55.2%)が最も多く、次いで「スケジュール調整」(44.8%)、「移動時間」(42.1%)などとなっている。

図表 19 県外からの就職活動で苦労した点 (複数回答可)

		回答数						717 人
全体		0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	60.0
(1) 移動時間	42.1							302 人
(2) 交通費	55.2							396 人
(3) スケジュール調整	44.8							321 人
(4) 県内事業所の情報収集	19.4							139 人
(5) その他	5.4							39 人
無回答	12.1							87 人

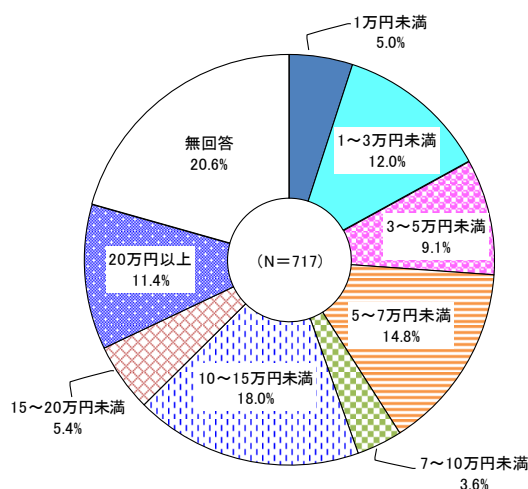
グラフ単位: (%)

4-(2)-1 就職活動にかかった費用(全体) <問 20.1>

就職活動にかかった費用(全体)について、「10~15万円未満」(18.0%)が最も多く、次いで「5~7万円未満」(14.8%)、「1~3万円未満」(12.0%)などとなっている。

平均額は9.3万円となっている。

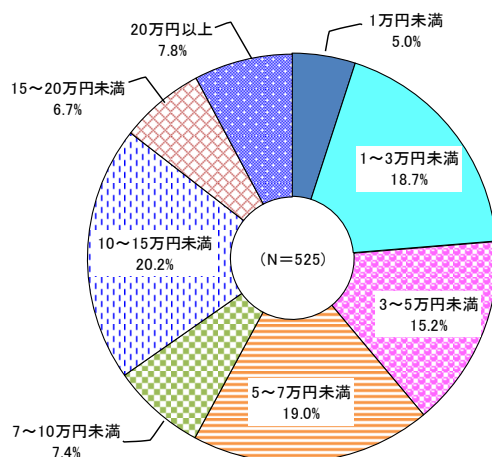
図表 20.1 就職活動にかかった費用(全体) (数字を記入)



4-(2)-2.1 就職活動にかかった費用のうち、交通費の金額 <問 20.2.1>

就職活動にかかった費用のうち、交通費の金額について、「10～15万円未満」(20.2%)が最も多く、次いで「5～7万円未満」(19.0%)、「1～3万円未満」(18.7%)などとなっている。
 平均額は7.6万円となっている。

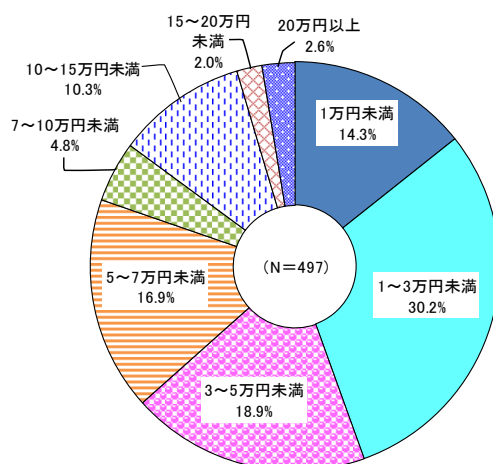
図表 20.2.1 就職活動にかかった費用のうち、交通費の金額 (数字を記入)



4-(2)-2.2 就職活動にかかった交通費のうち、香川県との往復額 <問 20.2.2>

就職活動にかかった交通費のうち、香川県との往復額について、「1～3万円未満」(30.2%)が最も多く、次いで「3～5万円未満」(18.9%)、「5～7万円未満」(16.9%)などとなっている。
 平均額は4.4万円となっている。

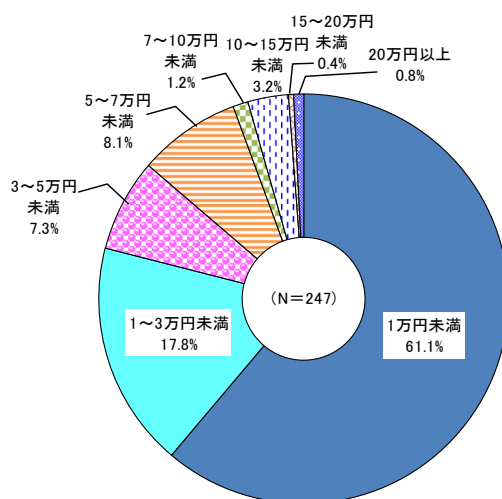
図表 20.2.2 就職活動にかかった交通費のうち、香川県との往復額 (数字を記入)



4-(2)-3. 1 就職活動にかかった費用のうち、宿泊費の金額 <問 20.3.1>

就職活動にかかった費用のうち、宿泊費について、「1万円未満」(61.1%)が最も多く、次いで「1～3万円未満」(17.8%)、「5～7万円未満」(8.1%)などとなっている。
 平均額は1.6万円となっている。

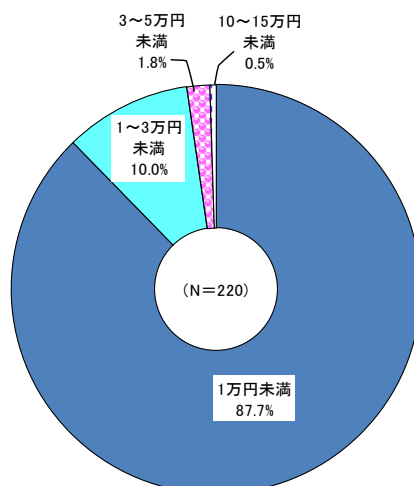
図表 20.3.1 就職活動にかかった費用のうち、宿泊費の金額 (数字を記入)



4-(2)-3. 2 就職活動にかかった宿泊費のうち、香川県での宿泊額 <問 20.3.2>

就職活動にかかった宿泊費のうち、香川県での宿泊額について、「1万円未満」(87.7%)が最も多く、次いで「1～3万円未満」(10.0%)などとなっている。
 平均額は0.3万円となっている。

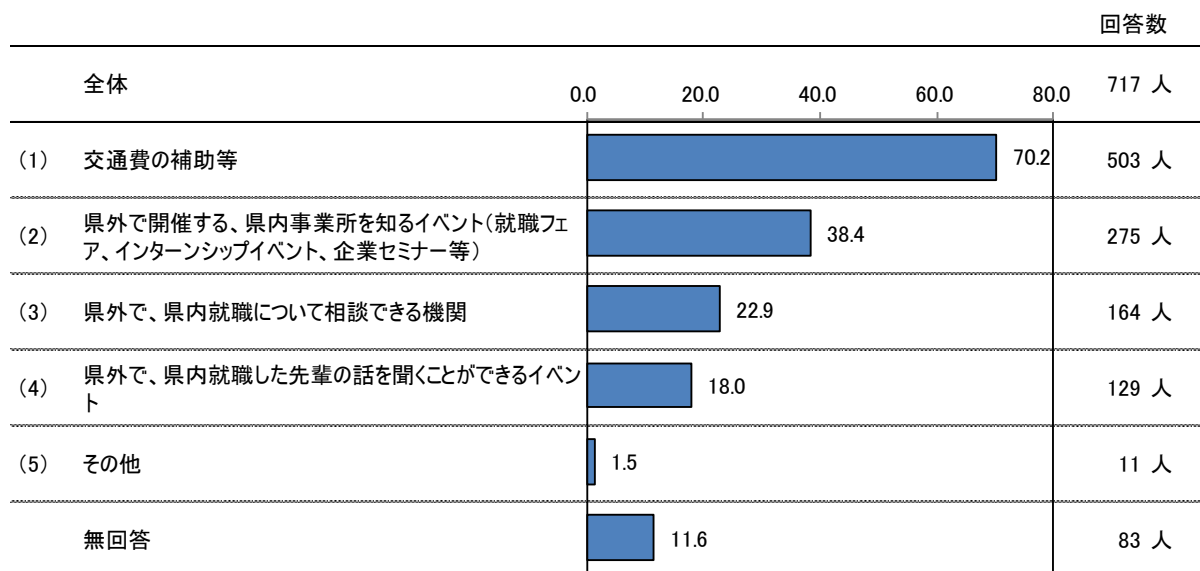
図表 20.3.2 就職活動にかかった宿泊費のうち、香川県での宿泊額 (数字を記入)



4-(3) 県外からの就職活動について、どのようなサポート等があれば良いか <問 21>

県外からの就職活動について、どのようなサポート等があれば良いかについて、「交通費の補助等」(70.2%)が最も多く、次いで「県外で開催する、県内事業所を知るイベント(就職フェア、インターンシップイベント、企業セミナー等)」(38.4%)、「県外で、県内就職について相談できる機関」(22.9%)などとなっている。

図表 21 県外からの就職活動について、どのようなサポート等があれば良いか (複数回答可)



グラフ単位:(%)

5. (正社員以外の方の)雇用形態等の意向について

5-(1) 現在の雇用形態を選択した理由 <問 22>

現在の雇用形態を選択した理由について、「その他」(36.4%)が最も多く、次いで「自分の都合の良い時間に働けるから」、「勤務時間や労働日数が短いから」(ともに18.2%)などとなっている。

「その他」の意見について4件あり、「中途採用の為」、「学業と兼業できるから」、「国家試験への勉強の為」、「非常勤で求人が出ていて、どうしてもそこで働きたかったから」となっている。

図表 22 現在の雇用形態を選択した理由 (複数回答可)

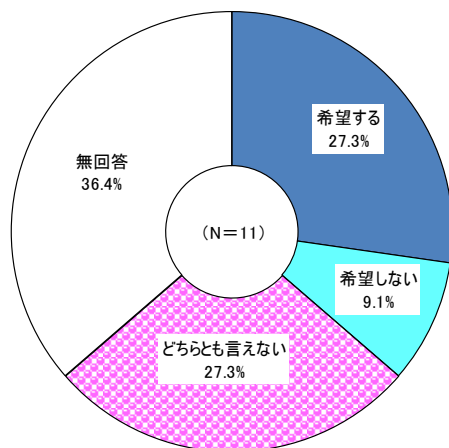
全体	回答数						11人
	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	
(1) 自分の都合の良い時間に働けるから							2人
(2) 勤務時間や労働日数が短いから							2人
(3) 正社員として働ける会社がなかったから	0.0						-人
(4) その他							4人
無回答							4人

グラフ単位:(%)

5-(2) 正社員への転換を希望するか <問 23>

正社員への転換を希望するかについて、「希望する」(27.3%)、「希望しない」(9.1%)、「どちらとも言えない」(27.3%) となっている。

図表 23 正社員への転換を希望するか



5-(3) 正社員への転換のためには、何が有効か <問 24>

正社員への転換のためには、何が有効かについては、「就職相談・職業紹介機関の充実」(36.4%) が最も多く、次いで「研修、セミナー、就労体験等のサポート」、「職業訓練」(ともに 18.2%)、「事業所の体制・制度の整備」(9.1%) となっている。

図表 24 正社員への転換のためには、何が有効だと考えるか (複数回答可)

回答	回答数						回答数
	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	
全体	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	11 人
(1) 就職相談・職業紹介機関の充実	36.4						4 人
(2) 研修、セミナー、就労体験等のサポート	18.2						2 人
(3) 事業所の体制・制度の整備	9.1						1 人
(4) 職業訓練	18.2						2 人
(5) その他	0.0						- 人
無回答	36.4						4 人

グラフ単位: (%)

参考資料

調査票

統計法第24条により平成28年
8月10日総務省へ届出済

平成28年度新卒者県内就職状況・意識調査

記入にあたってのお願い

- この調査は、香川県商工労働部労働政策課が、株式会社サーベイリサーチセンターに委託し、実施しております。
- ご回答いただいた調査票の内容は、香川県・香川労働局の雇用施策のための基礎資料として使用するものであり、他の目的に使用したり、外部に漏らしたりすることはありません。
- 記入は、新卒者の方ご自身でお願いします。
- 回答は、該当の番号(記号)を○で囲むか、必要事項を記入してください。
- ご不明な点は下記までお尋ねください。

【調査実施:調査票の記入・回収に関するお問合せ】
株式会社サーベイリサーチセンター四国事務所
担当:鎌田、三村
〒760-0047 香川県高松市塩屋町8番1号
TEL 087-851-9766 FAX 087-821-0933
お問合せ時間 9:00～17:00(土日祝休)

【調査主体:調査主旨に関するお問合せ】
香川県 商工労働部 労働政策課
担当:宮崎、三田(さんだ)
〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1-10
TEL 087-832-3369
お問合せ時間 9:00～17:00(土日祝休)

■ご記入後は、**10月31日(月)まで**に同封の返信用封筒にてご返送ください。

あなたの職場とあなたご自身についてお伺いします

問1～7 あなたの職場とあなたご自身について、あてはまるものに○をつけてください。

問1	性別	1. 男性	2. 女性																
問2	学卒区分	1. 大学院	2. 大学	3. 短期大学	4. 高等専門学校	5. 専修学校	6. その他 ()												
問3	雇用形態	1. 正社員	2. 正社員以外																
問4	勤務先について	業種 (もっともあてはまるもの1つに○)	1. 鉱業	2. 建設業	3. 製造業	4. 電気・ガス・熱供給・水道業	5. 情報通信業	6. 運輸業、郵便業	7. 卸売業、小売業	8. 金融・保険業	9. 不動産業	10. 学術研究、専門・技術サービス業	11. 宿泊業、飲食サービス業	12. 生活関連サービス業、娯楽業	13. 教育、学習支援	14. 医療、福祉	15. 複合サービス業	16. サービス業(他に分類されないもの)	17. その他(具体的に)
		職種 (もっともあてはまるもの1つに○)	1. 管理的職業	2. 専門的・技術的職業	3. 事務的職業	4. 販売の職業	5. サービスの職業	6. 保安の職業	7. 農林漁業の職業	8. 生産工程の職業	9. 輸送・機械運転の職業	10. 建設・採掘の職業	11. 運搬・清掃・包装等の職業						
問5	出身高校の所在地	1. 香川県	2. 県外 () 都・道・府・県																
問6	出身大学等の所在地	1. 香川県	2. 県外 () 都・道・府・県																
問7	現在の勤務地	1. 香川県	2. 県外 () 都・道・府・県																

（全員）現在の事業所に就職した理由等についてお伺いします

問8 あなたが県内事業所を選択した理由を教えてください。（3つまで）

1. 家族と一緒に（近くで）暮らしたいと思ったから
2. （家族などに）香川県で暮らすよう言われたから
3. （実家から通える、物価が安いなど）経済的に楽だから
4. 出身校が香川県だから
5. 友人・知人が多いから
6. 香川県が好きだから
7. 志望企業があったから
8. その他（ ）

問9 あなたが現在の事業所に入社を決めたポイントを教えてください。（3つまで）

1. 規模
2. 知名度
3. 社風、雰囲気
4. やりがい、興味
5. 職種（仕事内容）
6. 給料
7. 休暇等の福利厚生
8. 勤務地
9. その他（ ）

問10 高校卒業後、大学等への進学の際、卒業後は香川県で就職しようと思っていましたか。

1. 強く思っていた
2. 思っていた
3. どちらでもない
4. 思っていなかった
5. 全く思っていなかった

問11 県内事業所への就職活動の際、あなたが使用したツールは何ですか。（複数回答可）

1. ハローワーク（新卒応援ハローワーク、ハローワークインターネットサービス含む）
2. jobナビかがわ（かがわ就職・移住サポートセンター）
3. 学校（キャリアセンター等）
4. 就職情報サイト（サイト名： ）
5. 事業所のホームページ
6. 就職フェア（県や市町、ハローワークが開催するもの）
7. 就職フェア（民間企業が開催するもの）
8. その他（ ）

問12 就職活動をした事業所のうち、県内事業所は何社程度でしたか。

就職活動をした事業所 約（ ）社
うち、県内事業所 約（ ）社

問13 県内事業所への就職の際、誰の意見を参考にしましたか。（3つまで）

1. 親
2. 兄弟・姉妹
3. 学校
4. 友人
5. 先輩
6. 事業所の人事担当者・リクレーター
7. 学校以外の、就職コーディネーターなどの専門員
8. その他（ ）

問 14 県内就職を促進するためには、何が有効だと考えますか。(複数回答可)

1. 県内事業所を知るイベント（就職フェア、企業セミナー等）
2. 県内就職について相談できる施設
3. インターンシップの促進
4. 県内就職した先輩の話を知ることができるイベント
5. 県内に魅力的な事業所が増えること
6. その他（ ）

(全員) インターンシップについてお伺いします

問 15 インターンシップに参加しましたか。(県外、または現在勤務する事業所以外のものでも可)

1. はい
2. いいえ

問 16 問 15 で「はい」(インターンシップに参加した)と答えた方にお聞きします。

参加したインターンシップの日数は、何日間でしたか。

1. 1 日
2. 1 週間以内
3. 1 週間以上 1 か月未満
4. それ以上

問 17 問 15 で「はい」(インターンシップに参加した)と答えた方にお聞きします。

県内事業所のインターンシップに参加しましたか。(現在勤務する事業所以外のものでも可)

1. はい
2. いいえ

問 18 問 17 で「いいえ」((県内事業所のインターンシップに参加していない)と答えた方にお聞きします。

県内事業所のインターンシップに参加しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

1. 他のインターンシップと日程が重なっていたから
2. 情報を得られなかったから
3. 参加したいインターンシップがなかったから
4. 県外から(香川県に)帰る都合がつかなかったから
5. その他（ ）

(該当者のみ) 県外大学等に進学して、就職活動をされた方にお伺いします

問 19 県外からの就職活動で苦勞した点は何ですか。(複数回答可)

1. 移動時間
2. 交通費
3. スケジュール調整
4. 県内事業所の情報収集
5. その他（ ）

問 20 就職活動にかかった費用はいくらですか。

およそ（ ）万円

- うち、交通費：()万円 うち、香川県との往復()万円
宿泊費：()万円 うち、香川県での宿泊()万円

問 21 県外からの就職活動について、どのようなサポート等があれば良いと考えますか。

(複数回答可)

1. 交通費の補助等
2. 県外で開催する、県内事業所を知るイベント（就職フェア、インターンシップイベント、企業セミナー等）
3. 県外で、県内就職について相談できる機関
4. 県外で、県内就職した先輩の話を知ることができるイベント
5. その他（)

（該当者のみ）正社員以外の方にお伺いします

問 22 現在の雇用形態を選択した理由は何ですか。(複数回答可)

1. 自分の都合の良い時間に働けるから
2. 勤務時間や労働日数が短いから
3. 正社員として働ける会社がなかったから
4. その他（)

問 23 正社員への転換を希望されますか。

1. 希望する 2. 希望しない 3. どちらとも言えない

理由

問 24 正社員への転換のためには、何が有効だと考えますか。(複数回答可)

1. 就職相談・職業紹介機関の充実
2. 研修、セミナー、就労体験等のサポート
3. 事業所の体制・制度の整備
4. 職業訓練
5. その他（)

■ その他、ご意見・ご要望などお聞かせください。(自由回答)

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。